



急速に変化する市場ダイナミクスにI-CIPが適応

生豆価格

- 2025年9月のICO複合指標価格(I-CIP)は平均324.62セントとなり、2025年8月から9.3%上昇した。
- コロンビアマイルドおよびアザーマイルドの価格は、それぞれ10.1%および9.3%上昇し、2025年9月にはそれぞれ 平均で403.77セントおよび400.21センとなった。ブラジルナチュラルは11.3%上昇して374.91セントとなり、ロブスタは5.9%拡大して210.85セントとなった。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は、2025年8月の0.41セントから2025年9月には3.56セントへ 拡大した。
- ロンドンとニューヨークの先物市場のアービトラージは、2025年9月にさらに14.7%拡大し、168.75セントに達した。
- I-CIPのボラティリティは、2025年8月比で2.8ポイント上昇し、2025年9月は平均13.8%となった
- ロンドンのロブスタ認証在庫は2025年8月から2025年9月にかけて4.3%減少し、月末時点で108万袋となった。アラビカの認証在庫も同様の動きを示し、66万袋へ縮小した。これは2025年8月比で19.3%の減少となった。

コーヒー グループ別輸出—生豆

- 2025年8月の世界生豆輸出は999万袋となり、2024年8月の1,019万袋と比べて2.0%減少した。
その内訳は以下のとおりである。
- o ブラジルナチュラルの輸出は、2024年8月の345万袋から2025年8月は281万袋へと18.5%減少した。
- o コロンビアマイルドの輸出は、2024年8月の106万袋から2025年8月は116万袋へと9.4%増加した。
- o アザーマイルドの輸出は、2024年同月の203万袋から2025年8月は202万袋へと0.4%減少した。
- o ロブスタの輸出は、2024年8月の366万袋から2025年8月は400万袋へと9.4%増加した。

地域別輸出量—全形態

- 2025年8月のコーヒー全形態の輸出は1,135万袋となり、2024年8月の1,179万袋と比べて3.7%減少した。
その内訳は以下のとおりである。
- o 南米の輸出は、2024年8月の576万袋に対して2025年8月は494万袋へと14.3%減少した。
- o メキシコ・中米の輸出は、2024年8月の118万袋に対して2025年8月は103万袋へと12.1%減少した。
- o アジア・オセアニアの輸出は、2024年8月の303万袋から2025年8月は348万袋へと14.9%増加した。
- o アフリカの輸出は、2024年8月の183万袋から2025年8月は190万袋へと4.1%増加した。

形態別コーヒー輸出量

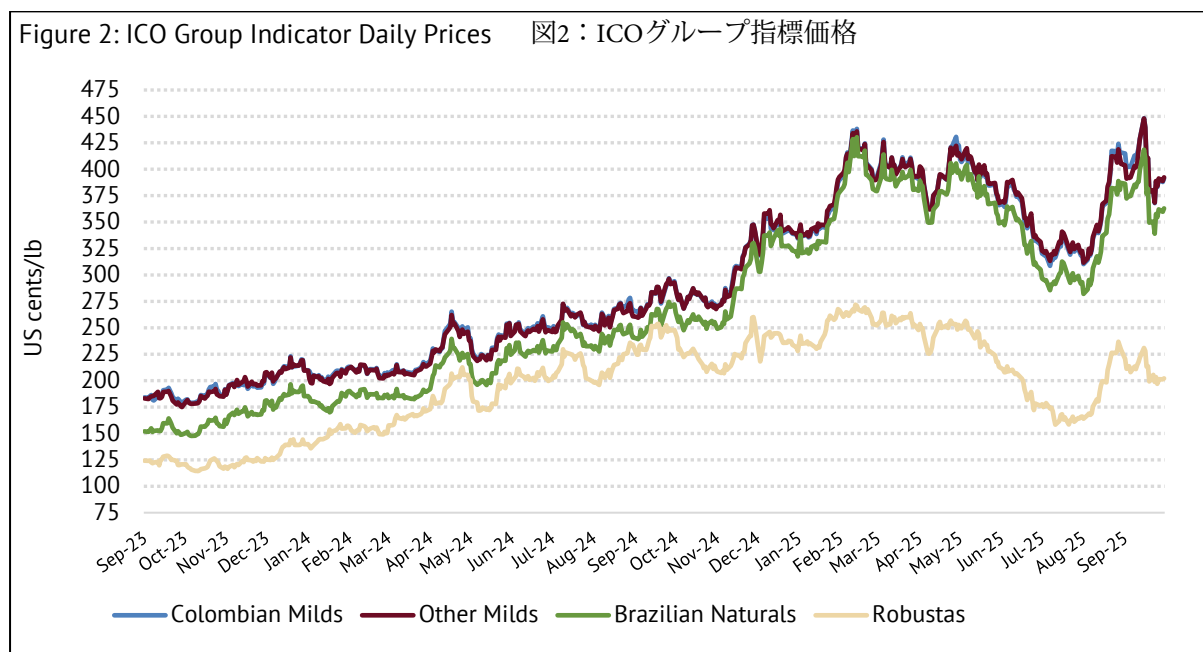
- ソリュブルコーヒーの総輸出は、2024年8月の152万袋から2025年8月には133万袋へと12.5%減少した。
- 2024/25コーヒー年度（2024年10月～2025年8月）におけるコーヒー全形態輸出に占めるソリュブルコーヒーの比率は12.4%へ上昇し、2023/24同期間の11.5%と比べて拡大した。
- 焙煎豆の輸出は、2024年8月の8万袋に対して2025年8月は3万袋へと57.3%減少した。

生豆価格

2025年9月のICO複合指標価格(I-CIP)は平均324.62セントとなり、2025年8月から9.3%上昇した。中央値は323.44セントで、298.14～360.74セントの範囲で変動した。9月のI-CIPは月前半にかけて明確な上昇トレンドを示し、その後修正局面に入った。2025年9月のI-CIPは2024年9月を25.4%上回り、直近12カ月の移動平均は306.62セントとなった。



コロンビアマイルドおよびアザーマイルドの価格は、それぞれ10.1%および9.3%上昇し、2025年9月にはそれぞれ平均403.77セントおよび400.21セントとなった。ブラジルナチュラルは11.3%上昇して374.91セントとなり、ロブスタは5.9%拡大して210.85セントとなった。ロンドンICE市場の価格は8.9%上昇して197.6 セント、ニューヨークICE市場は11.5%上昇して366.31セントとなった。



9月前半には、市場に上向き圧力を与える複数の重要事象が作用した。主な要因は以下の通り。

- 米国内の認証在庫の減少に伴い、長期的なコーヒー供給、とりわけ関税の長期的な不確実性に起因する米国向け供給への懸念が高まった。しかし9月8日、米国政権は米国と貿易協定を結ぶ「同盟パートナー」に対する関税を改定する大統領令を発令した。同令は、国内で十分には生産・調達できない特定の財について、米国内で「栽培、採掘、自然生産」できない、あるいは国内需要を満たすのに十分な量が入手できない品目に焦点を移すとしている。米国内需要を満たせる規模では生産できない財の一つであるコーヒーについては、現時点で関税の改定・撤回はまだ行われていない。

- 認証在庫（図5参照）の一貫した取り崩しが続いており、補充はほとんど行われていない。これらの在庫はコーヒー輸入の代替として利用されており、市場が供給逼迫の兆候を感じ始めていることを示している。つまり、強気（上昇）相場を示すシグナルである。

9月後半には、複数の重要事象が市場に下向き圧力を与え、転換点を形成した。

- ニューヨーク先物取引所はアラビカ契約の証拠金要件を9月15日と9月17日の二度にわたり引き上げた。取引所による証拠金要件の引き上げは、ポジション保有者がブローカーと取引所に対して増加した信用リスクを担保するため、証拠金の追加預託を強いることになる。この発表の含意は借入コストの上昇であり、レバレッジを用いたポジションに圧力を及ぼし得る。資金調達コストの上昇により、新規ポジションの開設と既存ポジションの維持のいずれもが割高になった。

- 国連総会において、米国とブラジルの協議が、世界最大のコーヒー生産国とその最大の仕向け市場の関係改善期待を高めた。この進展は価格の安定化に寄与し、関税緩和（現行50%）への楽観を示すサインとなった。

- EUの環境・水資源回復力・競争的循環経済担当委員は、EU森林破壊規制（EUDR）のITシステムが想定取引量を処理できる能力に懸念を示し、規制の適用開始をさらに1年延長する必要性に言及した。

- 2025年9月17日に米連邦準備制度理事会（FRB）が25ベースポイントの利下げを実施したことは、経済見通しに不透明感がある中でも、連邦公開市場委員会（FOMC）が借入コストを引き下げる用意があることを市場に示すシグナルとなった。これにより市場参加者がより安価な資金にアクセスし、取引活動を継続できるとの見方が広がり、コーヒー価格には負の効果が及んだ。

コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は2025年8月の0.41セントから2025年9月には3.56セントへ拡大した。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は**3.3%**縮小して**28.86**セントとなり、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は**2025年8月から2025年9月にかけて15.1%拡大し、平均192.92セント**となった。一方、アザーマイルドとブラジルナチュラルおよびアザーマイルドとロブスタの価格差は2025年8月から2025年9月にかけて15.1%拡大し、平均192.92セントとなった。一方、アザーマイルドとブラジルナチュラルおよびアザーマイルドとロブスタの価格差は、それぞれ-14.0%および13.3%の変化となり、25.30セントおよび189.36セントへと推移した。ブラジルナチュラルとロブスタの価格差は19.1%拡大し、2025年9月は平均164.07セントとなった。

ロンドンとニューヨークの先物市場間アービトラージは、2025年9月にさらに14.7%拡大、168.75セントに達した。

図3：ニューヨークとロンドン先物市場間アービトラージ

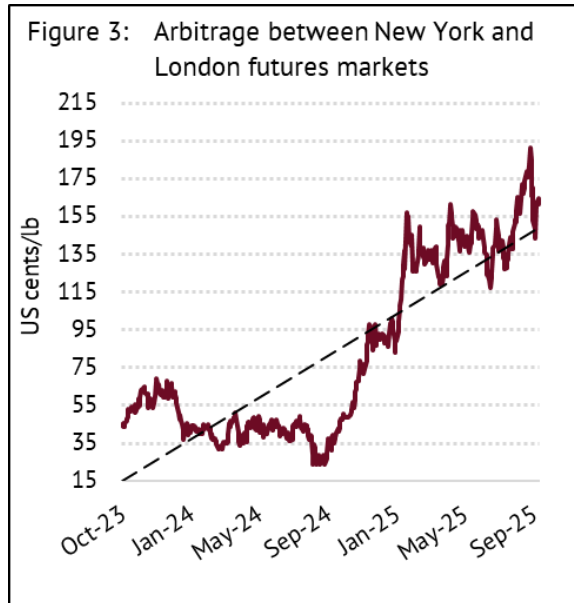


図4：ICO複合指標価格のボラティリティ30日移動平均

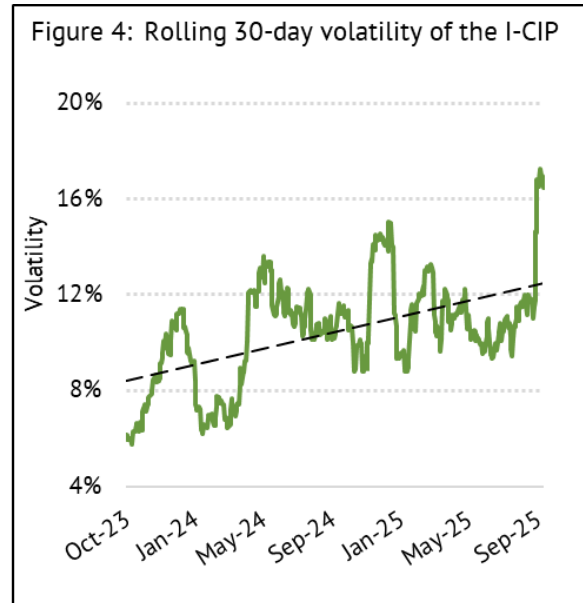
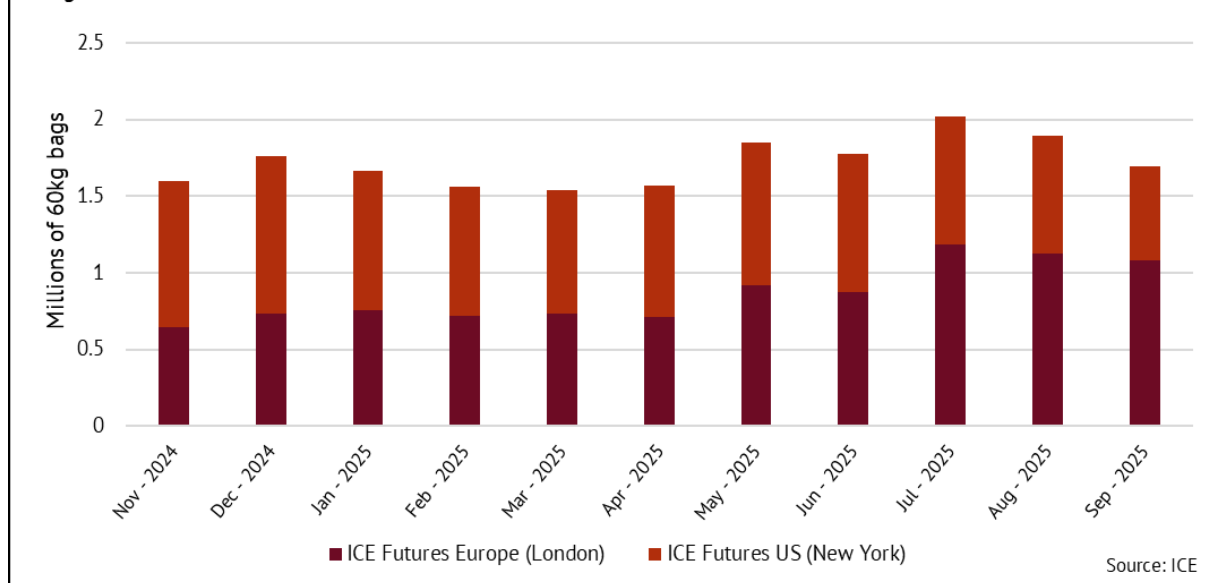


Figure 5: Certified Stocks

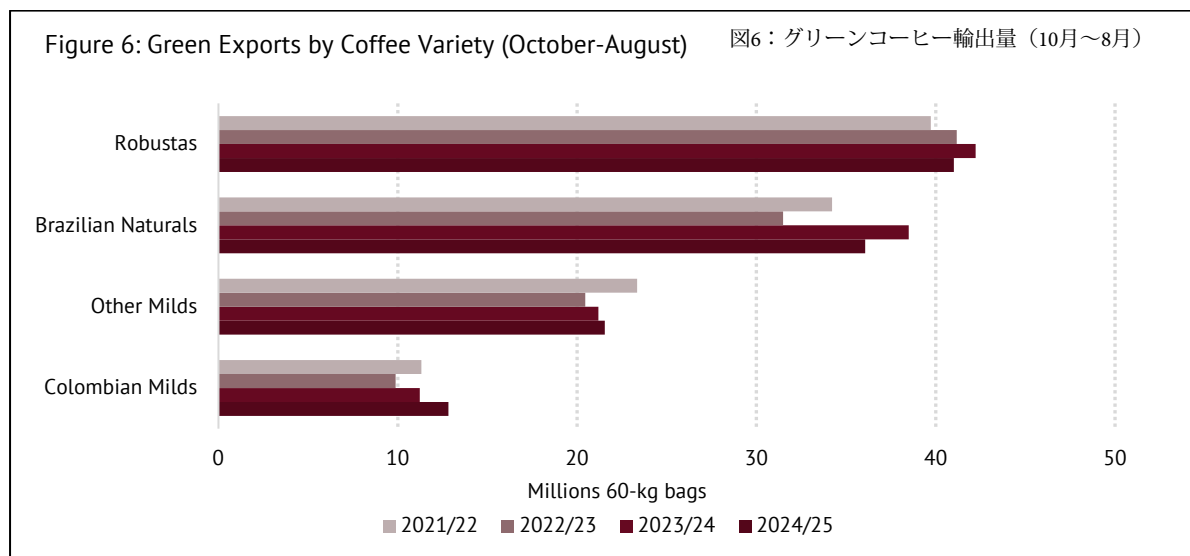
図5：ニューヨーク・ロンドンの先物市場認証在庫



ロンドンのロブスタ認証在庫は2025年8月から2025年9月にかけて4.3%減少し、月末時点で108万袋となった。米国のアラビカ認証在庫も同様のトレンドとなり、66万袋へ縮小した。これは2025年8月比で19.3%の減少であった。

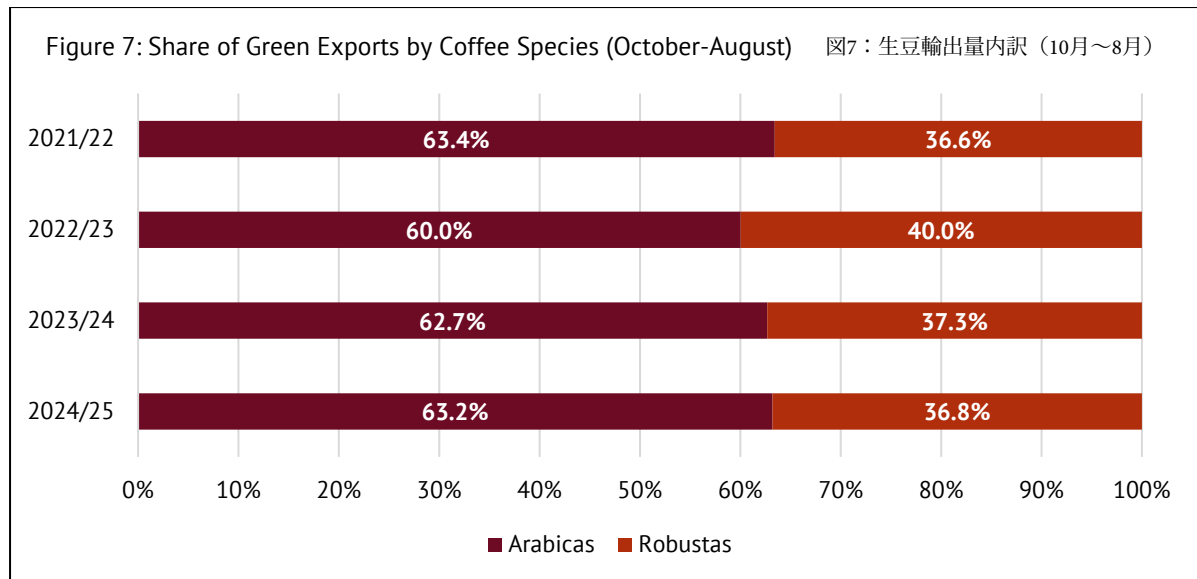
コーヒー品種別輸出量－生豆

2025年8月の世界生豆輸出は999万袋となり、2024年8月の1019万袋に比べて2.0%減少した。これは当該コーヒー年度における7回目のマイナス成長であり、年初来の累計生豆輸出量は1億1148万袋となっており、2023年10月～2024年8月の1億1222万袋と比べて0.7%減少した。2023/24コーヒー年度は生豆輸出の過去最高の年であり、総出荷量は1億2544万袋に達した。これは過去最大の記録で、前年比12.4%増、ネットで1387万袋の増加となった。2011/12～2018/19の各コーヒー年度における平均年間ネット増加は332万袋であり、最大の単年増加は970万袋であった。したがって、年初来および当月の落込みは想定内であり、直近の減速は主としてブラジルナチュラルの輸出低下によってもたらされた。



コロンビア・マイルドの輸出は、2024年8月の106万袋から2025年8月は116万袋へと9.4%増加した。その結果、年初来の累計は1,283万袋となり、2023年10月～2024年8月の1,122万袋と比べて14.3%増加した。主なプラス寄与はコロンビアであり、同国の輸出は2024年8月の95万袋から2025年8月は109万袋へと14.3%増加し、2024/25コーヒー年度の最初の11カ月で14.3%増加した。コロンビアの二桁の輸出増は、強固な国内供給環境に一部起因した。現コーヒー年度（～2025年7月）の生産は、前年同期の1,064万袋に対して1,248万袋へと17.3%増加し、2025年8月の生産は18.5%増加した。加えて、欧州連合、特にドイツとオランダにおけるコーヒー需要の回復が、強い輸出パフォーマンスを説明する要因であった可能性がある。2025年8月のEU向け輸出は45.4%増加し、ネットで10万袋の増加となった。一方、ドイツおよびオランダ向けは、それぞれ131.0%および292.5%増となり、ネットで3万2,888袋および2万9,199袋の増加を記録した。

アザーマイルドの出荷は、2024年同月の203万袋から2025年8月は202万袋へと0.4%減少した。年初来の累計は2,156万袋であり、2023/24コーヒー年度同期間の2,115万袋と比べて1.9%増加した。直近の減少の主たる要因はグアテマラとホンジュラスであり、両国合計の輸出は24.2%減少し、ネットで13万袋の減少となった。一方、グループ全体の減少幅は、メキシコとウガンダの強いパフォーマンスにより緩和された。両国の輸出はそれぞれ28.0%増7および139.2%増となった。



ブラジルナチュラルの生豆輸出は、2024年8月の345万袋から2025年8月には281万袋へと18.5%減少した。300万袋割れが3カ月連続、かつ6カ月連続のマイナス成長となった。主因はブラジルであり、同国の輸出は2024年8月の286万袋から2025年8月は224万袋へと21.7%減少した。グループ全体と同様のパターンで、当該原産地のブラジルナチュラル輸出は6カ月連続で二桁の減少を記録した。長期かつ急激な落ち込みは、ブラジルのアラビカ生産の強い循環性とベース効果に連動しているとみられる。2023/24コーヒー年度は、ブラジルのブラジルナチュラル輸出にとって「表作」に当たり、年間で21.7%の増加となっていた。

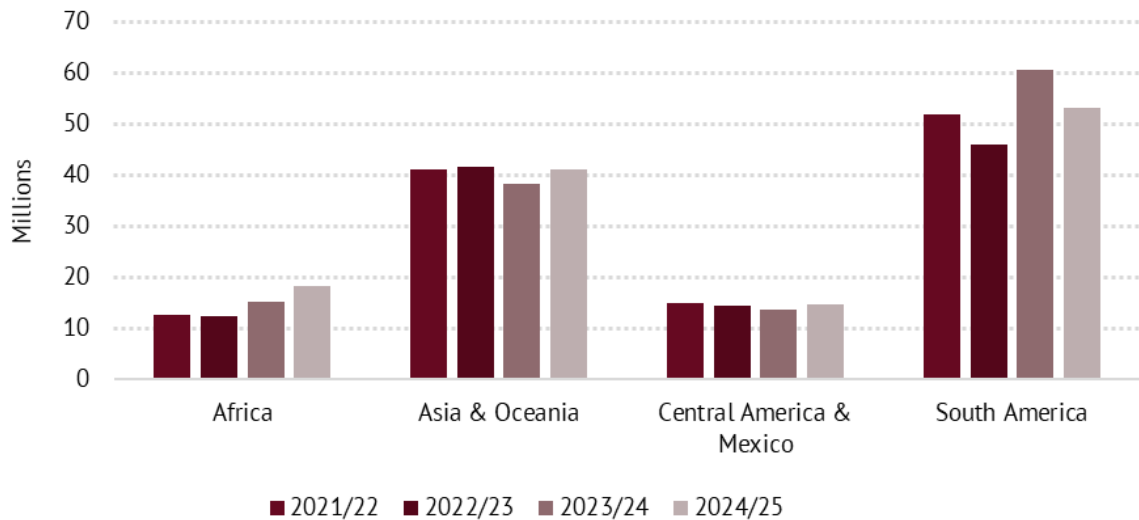
ロブスタの生豆輸出は、2024年8月の366万袋から2025年8月には400万袋へと9.4%増加した。5カ月連続の縮小に続き、4カ月連続の増加となった。ただし、年初来の成長率は0.9%にとどまる。最新のプラス成長の主因はベトナムであり、同国の輸出は2025年8月に174.9%増の159万袋となり、ネットで60万袋の増加をもたらした。これに一部相殺的に働いたのがブラジルであり、同国の輸出は2024年8月の89万袋から2025年8月には62万袋へと77.7%減少した。この急減はブラジルにとって10カ月連続の落ち込みであり、長期にわたる異例の高水準の出荷の反動、すなわち平常水準への回帰を反映した。具体的には、2023年8月～2024年10月にロブスタを1248万袋、2023/24コーヒー年度に937万袋出荷しており、2018/19～2022/23の平均352万袋と比べて大幅な超過であった。

アラビカの世界生豆輸出に占めるシェアは、2024/25コーヒー年度の最初の11カ月（～2025年8月）で63.2%となり、前年同期間の63.1%から微増した。

地域別輸出货量－全形態

世界のコーヒー全形態輸出は、2024年8月の1,179万袋に対して2025年8月は1,135万袋へと3.7%減少した。これは当該コーヒー年度で6回目のマイナス成長である。他方、年初来の輸出は1億2,792万袋となり、前年同期間の1億2,768万袋を上回った。最新のダウNTーンの牽引役は南米であり、2024年8月の576万袋に対して2025年8月は494万袋へと14.3%減少した。その結果、南米の総輸出に占めるシェアは、2024年8月の48.8%から2025年8月は43.5%へ低下した。

Figure 8: Total Exports by Producing Regions (October-August) 図8：生産地域別の輸出量(10月～8月)



アジア・オセアニアのコーヒー輸出量は、2024年8月の303万袋に対して2025年8月は348万袋へと**14.9%増加**した。拡大の主因はベトナムであり、同国の輸出は2024年8月の139万袋から2025年8月は193万袋へと38.9%増加した。ベトナムは7カ月連続の拡大であり、年初来輸出は7.1%増の2,583万袋となった。8月の成長率と上昇トレンドはベース効果を反映している。2023/24コーヒー年度におけるベトナムの輸出は2,509万袋と、前年度の2,780万袋から減少した。輸出の落ち込みは不作に伴う供給問題に起因し、悪天候の影響で生産が2,679万袋へ落ち込んだ。2024/25コーヒー年度におけるベトナムの総生産は2,919万袋と見積もられ、国内の輸出可能供給量の増加へとつながっている。

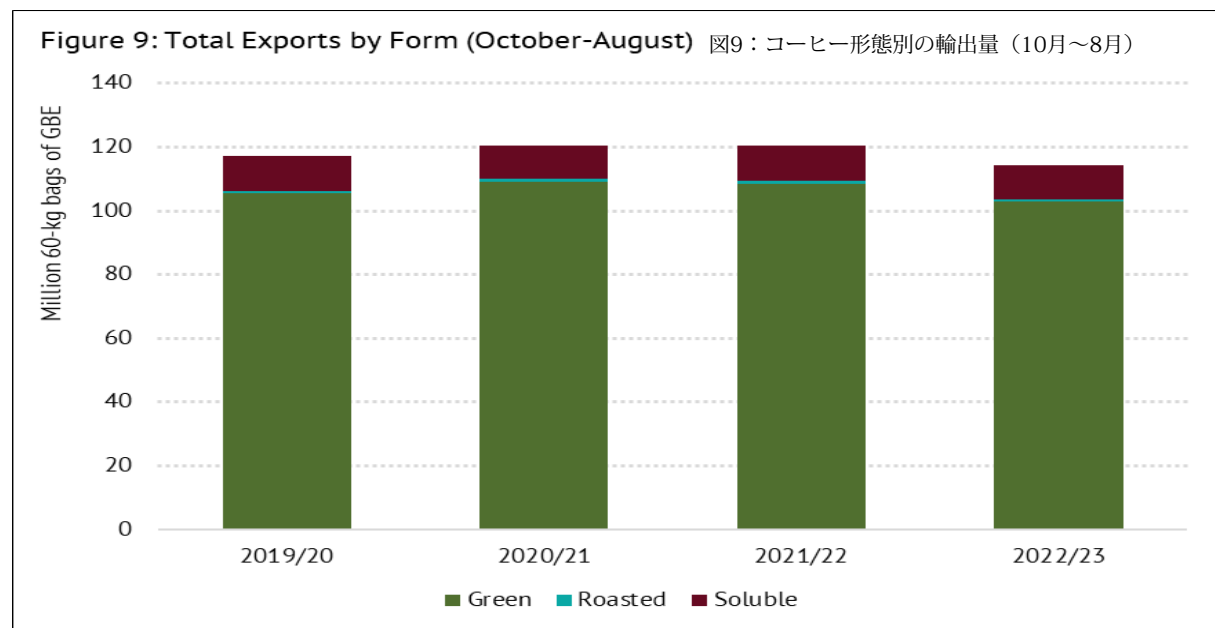
アフリカのコーヒー輸出量は、2024年8月の183万袋に対して2025年8月は190万袋へと**4.1%増加**した。地域の拡大を牽引したのはウガンダであり、同国の輸出は17.7%増の99万袋となった。高い国際コーヒー価格と前倒し出荷に関連する良好な収穫が、この成長を説明している。ウガンダの2024/25コーヒー年度の収穫は705万袋と見込まれ、2023/24コーヒー年度の678万袋から3.7%増加した。地域の拡大率が最大輸出国の伸びに比して相対的に低調にとどまったのは、カメルーン、エチオピア、ギニア、ケニア、マダガスカル、ルワンダ、タンザニアといった主要原産地における広範な落ち込みが影響したためである。7原産地合計の輸出は12.7%減、ネットで11万袋の減少となった。

2025年8月、南米のコーヒー全形態輸出は2024年8月の576万袋に対して**494万袋へと14.3%減少**した。これは、16カ月連続のプラス成長の後に、地域として10カ月連続のマイナス成長となった。下落の主因はブラジルであり、同国の輸出は2024年8月の410万袋から2025年8月は314万袋へと23.2%減少した。この落ち込みとその大きさはベース効果に起因する。2023/24コーヒー年度において、ブラジルは5,010万袋を輸出し、過去最高を記録した。これは2022/23コーヒー年度比で1,301万袋の増加、すなわち35.1%の拡大である。この増加のかなりの部分は、ベトナムの不作による供給問題に対応したものであり、2023/24コーヒー年度のベトナム輸出は11.7%減、ネットで331万袋の減少となっていた。この供給ギャップが解消されたことで、対応を急ぐ必要性が和らぎ、その結果ブラジルのコーヒー輸出は減少した。さらに、主要なコーヒー輸出港であるサントス港での物流問題が続いたことが、下落幅を一層拡大させた。

2025年8月、メキシコ・中米のコーヒー全形態輸出は、2024年8月の118万袋に対して**103万袋へと12.1%減少**した。2024/25コーヒー年度の最初の11カ月において、同地域は2回目の減少を記録する一方で、年初来輸出は8.7%増の1,472万袋となった。直近の落ち込みは主要原産地全般に広がり、メキシコのみが主要原産地の中でプラス成長であった。コスタリカ、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグアの合計輸出は、2024年8月の85万袋から2025年8月は70万袋へと17.6%減少した。

形態別コーヒー輸出量

ソリュブルコーヒーの総輸出は、2024年8月の152万袋に対して2025年8月は133万袋へと12.5%減少した。



2024/25コーヒー年度（2024年10月～2025年8月）におけるコーヒー全形態輸出に占めるソリュブルコーヒーの比率は12.4%へ上昇し、2023/24コーヒー年度同期間の11.5%と比べて拡大した。2025年8月のソリュブル最大輸出国はベトナムであり、31万袋を出荷した。

焙煎豆の輸出は、2024年8月の8万袋に対して2025年8月は3万袋へと57.3%減少した。

表1: ICO指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Oct-24	250.56	277.10	276.82	255.85	221.93	250.62	207.11
Nov-24	270.72	306.21	304.98	285.59	226.11	277.04	214.43
Dec-24	299.61	341.00	343.34	326.97	236.73	317.00	226.28
Jan-25	310.12	351.93	354.47	339.18	245.29	328.94	234.33
Feb-25	354.32	410.64	409.48	401.10	263.08	388.18	253.48
Mar-25	347.85	404.97	404.02	392.48	257.61	382.75	247.63
Apr-25	335.76	394.14	392.84	378.27	246.39	370.37	235.69
May-25	334.41	395.59	397.84	380.02	237.76	368.21	224.63
Jun-25	295.06	360.08	363.16	338.53	196.21	329.56	183.21
Jul-25	259.31	322.37	325.50	297.04	167.19	289.17	153.43
Aug-25	297.05	366.72	366.32	336.88	199.13	328.57	181.43
Sep-25	324.62	403.77	400.21	374.91	210.85	366.31	197.56
% change between Aug-25 and Sep-25							
	9.3%	10.1%	9.3%	11.3%	5.9%	11.5%	8.9%
Volatility (%)							
Aug-25	11.0%	11.2%	11.1%	12.0%	13.0%	13.0%	16.5%
Sep-25	13.8%	14.0%	13.7%	14.7%	15.0%	15.2%	16.2%
Variation between Aug-25 and Sep-25							
	2.8	2.8	2.6	2.7	2.0	2.2	-0.3

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表2：価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Oct-24	0.28	21.25	55.17	20.97	54.89	33.92	43.50
Nov-24	1.24	20.62	80.10	19.38	78.87	59.48	62.60
Dec-24	-2.34	14.03	104.27	16.37	106.61	90.24	90.72
Jan-25	-2.54	12.75	106.64	15.30	109.18	93.88	94.60
Feb-25	1.16	9.54	147.56	8.37	146.40	138.03	134.70
Mar-25	0.95	12.49	147.37	11.54	146.42	134.87	135.11
Apr-25	1.30	15.87	147.75	14.57	146.44	131.87	134.67
May-25	-2.25	15.57	157.83	17.83	160.09	142.26	143.58
Jun-25	-3.08	21.55	163.86	24.63	166.95	142.32	146.35
Jul-25	-3.13	25.32	155.17	28.45	158.31	129.85	135.74
Aug-25	0.41	29.84	167.60	29.43	167.19	137.76	147.14
Sep-25	3.56	28.86	192.92	25.30	189.36	164.07	168.75
% change between Aug-25 and Sep-25							
	774.1%	-3.3%	15.1%	-14.0%	13.3%	19.1%	14.7%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

Table 3: World Supply/Demand Balance 表3：世界の需給バランス

Coffee Year	Brazilian						% change
	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24*	
PRODUCTION	169.8	168.4	170.8	168.0	168.2	178.0	5.8%
Arabica	99.5	96.4	100.6	92.3	94.0	102.2	8.8%
Robusta	70.3	72.0	70.3	75.7	74.2	75.8	2.1%
Africa	18.5	18.5	19.2	19.3	17.9	20.1	12.1%
Caribbean, Central America & Mexico	21.3	19.2	19.7	18.9	19.2	18.7	-2.5%
South America	81.9	81.1	83.9	77.6	81.3	89.3	9.8%
Asia & Oceania	48.1	49.6	48.0	52.2	49.8	49.9	0.3%
CONSUMPTION	171.2	168.6	169.9	176.6	173.1	177.0	2.2%
Exporting Countries	52.5	52.2	53.1	54.4	55.1	56.5	2.6%
Importing Countries (Coffee Year)	118.6	116.4	116.8	122.2	118.1	120.5	2.1%
Africa	11.9	12.1	13.0	12.9	12.2	12.5	2.6%
Asia & Oceania	39.9	40.1	42.2	44.2	44.5	45.7	2.7%
Caribbean, Central America & Mexico	5.8	5.8	5.9	6.0	6.0	6.1	2.3%
North America	31.8	30.6	30.2	31.3	29.8	30.9	3.8%
South America	26.3	26.0	26.4	27.0	27.5	28.0	1.6%
Europe	55.5	54.0	52.2	55.2	53.1	53.7	1.1%
BALANCE	-1.3	-0.2	0.9	-8.6	-4.9	1.0	

*preliminary estimates

表4：輸出国の総輸出量

	Aug-24	Aug-25	% change	Year to Date Coffee Year		
				2023/24	2024/25	% change
TOTAL	11,794	11,354	-3.7%	127,677	127,917	0.2%
Arabicas	7,266	6,561	-9.7%	77,651	77,195	-0.6%
Colombian Milds	1,143	1,246	9.0%	12,097	13,812	14.2%
Other Milds	2,316	2,244	-3.1%	24,070	24,491	1.7%
Brazilian Naturals	3,807	3,070	-19.4%	41,483	38,893	-6.2%
Robustas	4,528	4,793	5.9%	50,027	50,721	1.4%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available upon subscription

表5：ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Oct-24	Nov-24	Dec-24	Jan-25	Feb-25	Mar-25	Apr-25	May-25	Jun-25	Jul-25	Aug-25	Sep-25
New York	0.91	0.95	1.03	0.91	0.84	0.80	0.85	0.93	0.91	0.83	0.77	0.62
London	0.66	0.65	0.73	0.76	0.72	0.74	0.71	0.92	0.87	1.18	1.13	1.08

In million 60-kg bags